

こうちゅうしゅ 校長室だより ぼちぼちいこか2024

No.14

令和7(2025)年1月23日

大阪市立田川小学校

校長 上玉利 恒子

阪神淡路大震災30年を迎えて 1/17



阪神淡路大震災が起きたから、今年でちょうど30年になります。教職員でも、記憶がないという方が増えてきました。子ども達にとってはニュースを見ても、大昔の出来事のように感じているのではないかと思います。

わたしは、神戸に住んでいます。1月17日には、町は朝から祈りに包まれます。地震が起きた午前5時46分には、多くの人が黙とうして、亡くなった方々のことを感じます。人生が変わってしまった人もたくさんいます。今後、大阪に同じ規模の地震が起これば、もっともっと大きな被害が出るかもしれません。備えをすることで被害が防げるよう、悲しい思いをする人が少なくなるように、被災地に住むひとりとして伝えたい、と毎年考えています。

5年生 ピースおおさか・大阪城公園 1/17



今年度最後の社会見学は5年生。ピースおおさかの見学と、大阪城公園での英語インタビューです。まずピースおおさかでは、映画「どうぶつたちのねがい」を鑑賞しました。戦争中、上野動物園の『かわいそうなぞう』の話は絵本でも有名ですが、大阪の天王寺動物園でも同じような悲しい出来事があったことを、今回初めて知りました。お弁当の後は大阪城の近くへ移動して、外国から日本に来た方に英語でインタビューしました。どのグループも、最初の1組目に話しかけるまでは緊張していましたが、その後はスムーズにインタビューが進みました。お礼に折り鶴を渡すと、とても喜ばれました。貴重な体験ができました。

本日(ほんじつ)のトピックス

昭和100年



今年、2025年は、昭和元年から数えると、ちょうど100年目にあたります。昭和・平成・令和の3つの時代を自分が経験してきたと思うと、なんだか不思議な気持ちになります。小学生のみなさんは、「昭和」と聞いて、どんな印象をもつのでしょうか？ テレビがなかったり、戦争があったり…と思うと、ずいぶん昔のことだなあ…と感じるのでしょうか？

田川小学校ホームページへ！ 学年のできごとや写真はこちら！

田川小学校

